



The service club to the YMCA

THE Y'S MEN'S CLUB OF TAKARAZUKA

宝塚ワイズメンズクラブ
〒662-0977 西宮市神楽町 5-23
西宮 YMCA 内
Tel (0798)35-5987

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIS EVERY RIGHT

AFFILIATED WITH THE INTERNATION OF Y'S MEN'S CLUBS CHARTERED MAY 22,1988

宝塚ワイズメンズクラブ

2019年3月会報

第365号

主題・標語

国際会長(IP) Moon Sang-Bong(韓国)
主 題: Yes, we can change 「私達は変えられる」
スローガン 'Courage to challenger'

アジア太平洋地域会長(AP) 田中 博之
主 題: 'Action' 「アクション」

西日本区理事(RD) 遠藤 通寛(大阪泉北)
主 題: 「未来に残すべきものを守り育てる」
Let's Protect and Culrivare What Should Be Pssed on to the Future.
副 題: 「めぐり逢う一筋の光」
Seek Your Encounter with a Ray of Light

六甲部部长 大田厚三郎 (神戸西)
「六甲部は、一つの体。ともに助け合い、部全体の発展向上をはかろう。」

宝塚クラブ会長 青柳美知子
主 題: 「やさしさと笑いで、幸せクラブを作ろう、その中に新しい仲間を！」

今月のテーマ: JWF (Japan West Y's Men's Fund)

「皆様の厚意によって支えられています。個人やクラブの記念に合わせて
献金をお願いします。」

西野陽一 JWF 管理委員長(大阪高槻)

2019年3月例会

日 時 : 2019年3月13日(水)18:30
場 所 : 宝塚ホテル オーシェル
会 費 : 会員円 3,100 会員以外 3,500
ドライバー 福田宏子 堀江裕一

開会点鐘 青柳美知子会長
ワイズソング 全 員
聖書朗読 加藤光信
祈 禱 吉田 明
ゲスト・ビジター紹介

会 食
お話し 篠田純男 氏
「南アジア感染症と向き合って」

YMCA 報告

誕生日のお祝い クラブ会長
ニコニコファンド
閉会点鐘 青柳美知子会長

誕生日
おめでとう!
加藤光信(12日)
福田素子(2日)
吉田 明(4日)

2
月
実
績

例会出席者数	25名
在籍会員数	25名
出席会員数	20名
出席率	83.3%
メイクアップ(内数)	1名
メネット	2名
コメント・孫メット	1名、
ゲスト・ビジター	3名
例会充足率	100%

BFポイント	2月	5,130円
累計		26,517円
にこにこBOX	2月	12,700円
累計		38,200円
ファンド(物品販売)	2月	6,000円
累計		51,550円

会長のことば

NHKの「世界ネコ歩き」でも有名な動物写真家の岩合光昭さんの映画「ねことじいちゃん」

が出たと聞いた。早く見てみたいと思う。岩合さんのネコや他の動物に対する気持ちは自分も同じ仲間であり、人と同じ目線で見られるのがよく分かる。「人も、勿論自然の一部」とのメッセージが伝わってくる。大の猫嫌いだった私が30年間も3匹の猫と暮らす羽目になり、その間に猫達にいやされ、学ばされ、やさしさを育まれたのは事実だ。「ニャー」と「フーッ」の二言で何でも自分の欲求や怒りが全て伝わり、まじまじと見つめられると、彼らの悲しみや喜びも解ってきた。主人とケンカをしていると、私の腕を咬みに来た事もあった。本当に人と同じ感情表現が出来、同じように暮らせる事も経験した。誰にも負けない猫好きになれ、猫との深い関係を築けた私は幸せと思う。

青柳美知子

聖句

しかし神は、『愚かな者よ、今夜、お前の命は取り上げられる。お前が用意した物は、いったいだれのものになるのか』と言われた。(ルカ12章20節)

随想

この聖句は「愚かな金持ちの譬え」(ルカ12:16-20)として知られる主イエスの譬え話の結びに記されている言葉です。自分の畑が豊作だったため、ある金持ちが大量の収穫物を保存するために自分の倉の増改築を計画し、これで自分の人生はもう安泰だから一休みして食べたり飲んだりして楽しもうと考えたのですが、その喜びも束の間、突然彼は死の宣告を神から受けることになるのです。

少し残酷な印象も受けるのですが、いったいこの金持ちのどこに問題があったのでしょうか。この譬えを読む限り、彼は不正を犯して富を得たわけではなく、特に食欲だったようにも思えません。確かに彼は、多くの収穫を得て倉を増改築しようと考えましたが、これは誰もが考えそうなことですし、しばらく一休みして飲み食いしようと思うのも非難されるべきことではないでしょう。その意味でも、彼の問題はむしろ、生死を支配される神の存在を忘れ、この世の富によって自分の命が保障されると錯覚していた点にあるように思われます。

そして、この譬えの金持ちの姿は、現代に生きる私たちの姿にも重なってきます。寿命100歳時代に突入したと言われる今日、私たちの多くは将来に対して漠然とした不安を抱き、老後の生活を経済的にどう成り立たせていこうかと思いつつ生きています。しかし、まさに将来の保障を求めてあれこれ思い悩む現代人に対して、この譬えは「愚か者！」と語りかけているのではないのでしょうか。

嶺重淑

2月第1例会報告

いけばなの実演とお話



2月の例会は宝塚クラブ花組、鯖尻佳子ワイズが講師で、季節のお花、水仙を池坊の流儀の立花を、デモンストレーションしてくださいました。水仙の葉の美しさを生かすために細い針金を通し、形を整え、凛としたたたずまいを出すために、葉の向き、角度、添えるスイートピーや葉物など、流儀に沿って次々整えられるお花、明確な説明で、わかりやすく、その手さばきに会員一同魅入ってしまいました。2月は全国のYMCAでいじめをなくすためのキャンペーンが展開されており、ワイズも全面的に応援しているので、最後に鮮やかなピンクの胡蝶蘭が添えられ、思い切って余分な花を切り取って、見事な季節の立花が完成しました。普段は完成された生け花を見る機会が多い私たちですが、鯖尻ワイズの魅力あふれるお話と完成した水仙の立花の美しさに、改めて日本伝統の生け花の魅力を堪能させていただきました。



武田寿子

2月第2例会報告

2月20日(水)18時30分から西公民館会議室において2月第2例会を行った。出席者は、青柳会長・長尾・加藤・堀江・多胡・今田・石田・福家・谷川・若林の各メン 計10名。議事要旨は次の通り。

1. 例会運営について

- 3月13日 講師:篠田純男氏(岡山大名誉教授)
「南アジア感染症と向合って」
- 4月17日 講師:山本智子氏(山本育海君の母)
「希少難病患者を支援する活動」
- 5月13日 講師:川上孝司氏(京都パレスクラブ)
「ロールバックマラリヤ運動」

2. NGO 展の役割分担

宝塚市国際交流協会主催、第23回NGO活動紹介展の役割分担を次の通りとした。他の応援者も歓迎。

3/1(金)	13~16:00 ワークキャンプ写真等の 掲示 若林、青柳、	
3/2(土)	10:30~13:00 多胡、今田	13:00~15:30 石田、堀江、青柳、 鯖尻
3/3(日)	10:30~13:00 福家	13:00~後片付け 青柳、鯖尻

3. 宝塚防災 de ウオーク・凧揚げ等

3月10日(日)防災ウオークの終着点・末広中央公園にて「南ひばりガ丘中学校区青少年育成市民会議有志」との協働で凧作り・凧揚げを行う。2/23美座会館で行われる“凧試作会”にも参加自由。3/11 14~17時、武庫川がっこうと協働して自立の家での凧揚げを行う。

4. バザー開催を決定(バザー委員長 長尾メン)

5月25日(土)11~14時、アピア3(カルチェヌーボ宝塚逆瀬川 1階フロアにて、のみの市、ゲーム、お楽しみ抽選会など。

準備会 3/4(月)18:30から西公民館にて行う。

5. 次期役員を内定(各委員会のトップが委員長)

役員	事業委員会	特別事業委員会
会長 多胡	Yサ 武田 西川、	NGO 連絡協議会
直前会長 青柳	桑田	鯖尻、福家、
副会長 石田	CS 青柳、福家、	堀江
書記 若林	井上	ジャガイモ
会計 小林、	EMC 若林、鯖尻	小林、風早、
堀江、吉田	広報・ブリテン	吉田、服部(直)
監査 加藤、	長尾、風早	服部(拓)
今田	重松、福家	バザー
メネ連絡 福田(素)	交流・ファンド	福田(宏)、青柳
[六甲部CS主査]	福田(宏)、	加藤、西川
青柳	石田、杉谷	市民クリスマス
		若林、吉田、
		長尾、石田

6. 六甲部ワイズ起こし運動(仮称)

西日本区ワイズ将来構想特別委員会(座長:森田恵三)提唱の「ワイズ起こし運動、目標 2022年、会員 2022人」の推進のため、六甲部の取組み方を検討する準備会合があり若林が出席した。実施内容・推進委員など、次の評議会に提案の段取り。

7. 今後の行事予定

- 3/2 神戸 YMCA ピンクシャツプログラム
- 3/5 六甲部ワイズ起こし運動準備会
- 3/6 神戸Y総主事・六甲部各クラブ会長懇談会
- 3/9~10 西日本区 会長・主査研修会
- 3/16 学園都市クラブ 25周年記念例会
出席予定:青柳、武田、石田、福田宏
- 3/23 13:30~16:30 六甲部評議会 神戸 YMCA
出席予定:青柳、多胡、今田、長尾、石田、福田宏、堀江、若林、
- 4/27 被災地復興支援チャリティーコンサート
神戸栄光教会 14~16:30
- 6/22~23 第22回西日本区大会 ロームシアター
京都・都ホテル。DBC 交流会の持ち方についても鹿児島クラブと協議する。参加申込みは西日本区HPから各人で。

7/19~21 第28回アジア太平洋地域大会 仙台の国際会議場にて開催、マーシャル募集中。

8. ブリテン3月号について

長尾メンの編集方針に沿って原稿分担・編集日程等を確認した。原稿締切りは2/28。

なお、長尾メンによるパソコン研修会(第2回目)が2/28夕刻、西公民館において行われる。

記念誌に関する辻 建先生から意見書が届き、先生の問題意識をもとに話し合った。幾つかの反省・意見が出されたが、過去の記録(周年記念誌やブリテン等)の保存を確かなものにする事、写真集であるがために記載が漏れてしまっていた事柄を補足するなどの処置を講じる。マンパワーは限られており大きな変更は差し控えることを了承した。

10. BF (Brotherhood Fund) 国際表彰

毎年@1500/年(例会時@300+使用切手を原資に)献金。2017~18 実績が国際基準の第2レベル達成表彰に該当し、記念のワッペンを受領した。

書記 若林成幸

3月ゲストプロフィール



篠田 純男氏

大阪大学薬学部卒。
薬学博士。
岡山大学薬学部部長、
岡山大学大学院自然科学研究科長
岡山理科大学理学部
教授を経て
岡山大学名誉教授

前岡山大学インド感染症共同研究 センター長
専門分野

病原微生物学、食品微生物学、環境微生物学

第 24 回宝塚市外国人日本語 スピーチ大会の審査

宝塚国際交流協会主催の外国人日本語スピーチ大会は、2月16日、午後1時から4時30分まで開催され、審査委員として参加しました。スピーチは朗読とスピーチの 2 つの部門に分かれており、そして参加者に対する提言がありました。

審査時間中には、ジャズ&ポップスの演奏があり、長い時間でしたが工夫が凝らされておりました。朗読は日本語学習時間が短い、中国、ネパール、メキシコの方々に、かなりしっかり朗読ができていました。またスピーチは8人の方々が年齢も日本語の能力も様々でしたが、身近な経験や日本と祖国との違いをユーモアたっぷりに楽しくスピーチされました。

中国、インドパキスタン、セネガル、ブラジル、年齢や滞在期間も異なっていました、どのスピーチも笑顔にあふれ、日本での生活を楽しんでいるようでした。コンテストではなく賞状と賞品がすべての参加者にいきわたる様にと協議しました。24回もこのような楽しい大会を継続されているTIFAの活動は素晴らしいと感じました。



武田 寿子

第 26 回さんだクラブ “バレンタイン・コンサート”

さんだクラブ恒例のバレンタイン・コンサートが2月16日、三田市総合文化センター(郷の音ホール)開催された。ほぼ毎年、雪が舞ったり、雪解け道がぬるんだり、「寒い〜！」という印象が付きまとうが、

26 回目の今年のコンサートの日は初春を思わせる暖かい日であった。宝塚クラブからは、青柳、多胡、西川、福田(宏)の4名が参加した。

～ジャズを一緒に～という題目、甲南中、高、大学卒業生:今や後期高齢入りした4名の同期生のオジイ(?)様方と紅一点のピアニスト真理さんとの“MRRI PLUS4”のバンド、ドラム、バス、クラリネット、ボーカルとそれぞれ異なる楽器を演奏され、今年で結成12年目を迎えられた。曲目は半世紀前、電話リクエスト等、ラジオでながれていた“Fly Me To The Moon”、ベニーグッドマンで有名な“Memories of you”“Beautiful Love “、“It’s only a Paper Moon”, 等「歌詞の最初の部分が曲名になる」という説明に思わず納得した。

休憩時にはドリンク、チョコレート等が振る舞われ、気分も軽やかになり、シャンソン、“Lover Come Back To Me”が演奏され、フランク・シナトラで有名な“My Funny Valentine”の懐かしい曲が流れ、口ずさむ観客もあちこちに見られ、昔テレビでおなじみの“Roure 66”が最終曲となり、懐かしい青春時代に別れを告げた。

福田宏子

揚がれ！希望の凧！ 2019 年 in 宝塚

宝塚ワイズは以下のように二日間 CS 事業として大空に凧を揚げ被災地を覚えて心を寄せるプログラムを実施します。みなさまご参加下さい。

1) 宝塚防災ラジオ de ウオーク

3月10日(日)宝塚防災ラジオ de ウオークのプログラムの中で凧揚げ部門のプログラムに参加。

日時 3月10日(日)正午12:00～15:00

場所 宝塚市立末広中央公園

内容 宝塚市青少年育成市民会議連凧の会のメンバーと協働で凧揚げ

2月23日(土)10:00～12:00 に宝塚市立美座会館で南ひばりガ丘中学校区青少年

育成市民会議の代表酒井真弓さんのご指導のもと美座地域のまちづくり協議会のメンバーとともに当日揚げる凧100個と3月11日(月)にはんしん自立の家のメンバーとともに揚げる凧20本を今田・多胡の二人が参加してセットをして来ました。



2) はんしん自立の家開催される震災を覚えて行われるプログラムの中で希望の凧揚げ実施

日時 3月11日(月)

14:00~17:00

場所 はんしん自立の家の

ホールおよび

むこにゃん広場

内容 14:00~ 凧の絵付け

15:00~ 凧揚げ

16:00~ 本の読み聞かせと

石田ワイズ指導のフラ

このプログラムは武庫川がっこうのメンバーと協働で開催します。

ワイズの皆様のご参加よろしくお願ひします。

CS 担当 多胡 葉子



1. 神戸YMCA総主事懇話会

六甲8ワイズの代表の方々と総主事と懇談する機会を設けております。

今期は3月6日(水)19時より実施予定ですので、ぜひ忌憚のないご意見をお願いします。ご案内は会長あてにお送りさせていただいています。

2. ミホプロジェクト

ミホプロジェクトは、2012年に始まった福島の子どものためのチャリティコンサートプロジェクトです。神戸で実施し、その運営にワイズ六甲部、神戸YMCAも協賛団体となりました。

「東日本大震災8年 3.11ミホプロジェクト祈りのコンサート」

日時:3月11日(月)①14:30~②19:00~

場所:日本基督教団神戸聖愛教会(小栗献牧師)

主催:ミホプロジェクト

後援:ワイズ六甲部、神戸YMCA、神戸YWCA、他

<https://mihoproject.wordpress.com/about/>

3. 神戸YWCA・YMCA 合同イースター早天祈祷会

今年で97回目となる祈りのときです。近くの方はぜひひとみに祈りましょう。

日時:4月21日(日)7~8時

場所:神戸東遊園地(雨天時、神戸YMCA)

2018年7月

役員	会長 青柳美知子 副会長 福田宏子 書記 若林成幸 会計 吉田 明 堀江裕一 会計監査 加藤光信 連絡主事 谷川 尚 メネット連絡 福田素子 国際・交流主査 武田壽子
事業委員長	YMCAサービス・ユース 福田宏子 地域奉仕・環境 多胡葉子 EMC 杉谷和代 交流・ファンド 石田由美子 広報(ブリテン) (HP) 長尾 亘
特別事業委員長	NGO 鯖尻佳子 じゃがいも 小林康男 バザー 長尾 亘 市民クリスマス 若林成幸